



千葉大学 子どものこころの発達研究センター 5大学連合大学院小児発達学研究所 開設記念シンポジウム

入場無料
どなたでも参加できます



開催日

平成24年
7月12日(木)
15:00-18:30

千葉大学医学部 亥鼻キャンパス

医薬系総合研究棟Ⅱ期棟 記念講堂

15:00 開設記念式典

15:50 事業説明 各大学の研究科長、副研究科長、センター長による活動説明

片山 泰一	谷池 雅子	大阪大学
大井 学	三邊 義雄	金沢大学
武井 教使	森 則夫	浜松医科大学
安倍 博	佐藤 真	福井大学
中川 彰子	清水 栄司	千葉大学

16:50 特別講演

「子どものこころの発達研究センター発足から
連合大学院化への歩み」

遠山 正彌 大阪大学名誉教授
(大阪府立病院機構理事長)

17:20 パネルディスカッション

「子どものメンタルヘルス」

① 発達障害児への支援

～保護者のメンタルヘルス支援の観点から～

稲垣 真澄 国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所 部長

② 子どもの精神療法における認知療法の位置づけ

齊藤 万比古 国立国際医療研究センター国府台病院児童精神科 部長

③ 子どものこころの発達研究センターに期待すること

～小児科の立場から～

中澤 友幸 順天堂大学医学部附属浦安病院小児科 准教授

④ 認知行動療法への期待

～児童思春期精神病理学の立場から～

花澤 寿 千葉大学教育学部 養護教育講座

中里 道子 (司会)千葉大学子どものこころの発達研究センター 教授

平成23年4月から、千葉大学大学院医学研究院附属「子どものこころの発達研究センター」による教育研究事業が開始されています。児童思春期の不安障害、うつ病、摂食障害、発達障害などの「子どものこころのひずみ」への対応が急務となっております。それらの「こころのひずみ」にエビデンスの強い心理学的介入である認知行動療法を実施できる人材を養成することが重要です。平成24年4月から、大阪大学・金沢大学・浜松医科大学・千葉大学・福井大学の5大学連合大学院小児発達学研究所千葉校「こころの認知行動科学講座」として、現場で働く医療職から博士課程で認知行動療法士を養成する科学的実践研究を千葉大学では中心に据えています。本シンポジウムでは、大学と地域で連携して取り組む「子どものメンタルヘルス」について、どのような問題解決を目指すかを考えていきたいと思います。



主催：千葉大学大学院医学研究院附属 子どものこころの発達研究センター

お問合せ先： TEL： 043-226-2975 FAX： 043-226-8588

E-mail: chibarccmd@ML.chiba-u.jp

HP: <http://www.m.chiba-u.ac.jp/class/rccmd>

駐車場に限りがございますので、ご来場の際は、公共の交通機関をご利用ください

JR千葉駅 東口、京成千葉駅 ⑦番バス乗り場 (乗車時間15分)
千葉大学病院 行・南矢作 行「千葉大薬学部前」下車 徒歩1分



千葉大学医学部

亥鼻キャンパス

医薬系総合研究棟Ⅱ期棟 記念講堂

参加費無料でどなたでも参加できます。多くの皆様のご参加をお待ちしております。